

平成20年12月 1日

## 大学等における平成19年度インターンシップ実施状況調査について

文部科学省では、平成8年度から大学等において、授業科目として実施されているインターンシップの実施状況を調査してきました。

平成19年度は、約68%の大学でインターンシップを実施しており、引き続き増加傾向にあります。また、実施学年、実施時期、実施期間は、おおむね前年度と同様の傾向となっております。

### 1. 調査内容

- 1) 調査時期：平成20年4月
- 2) 調査期間：平成19年4月1日～平成20年3月31日
- 3) 調査対象：全国公立大学(745校)・短期大学(390校)・高等専門学校(61校)において、単位認定を行う授業科目として実施されているインターンシップ
- 4) 回答率：100%

インターンシップとは、学生が在学中に、企業等において自らの専攻や将来のキャリアに関連した就業体験を行うことをいう。

本調査の集計にあたっては、教育実習・医療実習・看護実習等特定の資格取得を目的として実施するものは除外している。

### 2. 調査結果の主な概要

#### 1) 平成19年度の実施状況

大学：504校(67.7%) 対前年度22校増 (1.9ポイント増)  
短大：170校(43.6%) 対前年度8校増 (3.0ポイント増)  
高専：61校(100%) 対前年度1校増 (1.6ポイント増)

#### 2) 平成20年度以降の実施予定

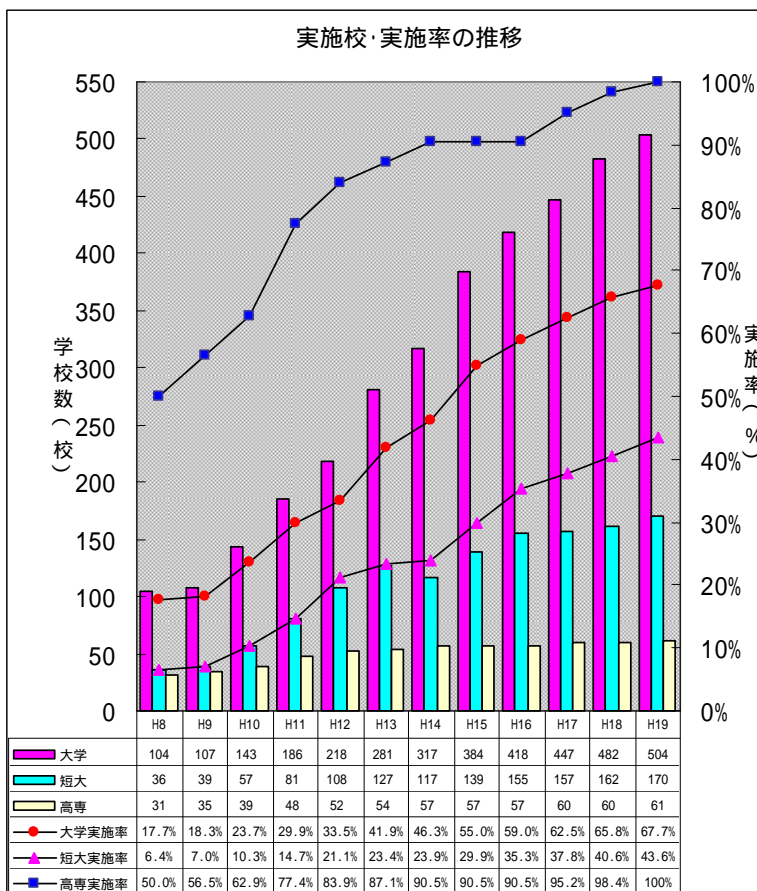
大学：527校(70.7%) 短大：177校(45.4%) 高専：61校(100%)

3) 大学の学部等の実施状況

大学：1,092 学部(55.2%)  
 対前年度 65 学部増  
 短大：242 学科(29.4%)  
 対前年度 8 学科減  
 高専：257 学科(97.0%)  
 対前年度 10 学科増

4) 最も多かった実施学年

大学：第3学年(74.7%)  
 大学院：修士1年(77.9%)  
 短大：第1学年(82.1%)  
 高専：第4学年(87.1%)  
 いずれも前年度と同様の傾向。



5) 最も多かった実施時期・期間

時期：夏期休業中 前年度と同様の傾向。  
 期間：1週間以上2週間未満 前年度と同様の傾向。

6) インターンシップ体験学生数

大学：49,726人(704人減) 短大：4,968人(105人増) 高専：8,674人(881人増)

< 担当 > 高等教育局専門教育課

課長補佐 下大田 真一 (内線 3308)

教育振興係長 佐野 浩幸 (内線 2992)

電話：03 - 5253 - 4111 (代表)

03 - 6734 - 2485 (直通)